

～ 東北ブロック労働局 若手職員からのメッセージ ～

公務員試験ラストスパートの時期だと思えます！

そんな時こそ息抜きをして、心身ともに休ませてあげてください！！

頑張りすぎないようにお互い頑張りましょう！応援してます！！



湊 統哉

青森労働局
野辺地公共職業安定所
職業紹介部門 紹介係

— 令和6年4月入省 —

労働局を選んだ理由は？

もともと自分の趣味や娯楽など「プライベートを充実させたい！」という気持ちが強く、ただ漠然と「公務員になれたらなあ」くらいの気持ちでした。しかし、青森労働局の説明会に参加した時、ワークライフバランスを激推しする点と自分の思いがうまくマッチングし、「ここで働きたい！」と心の底から思ったのがきっかけです。

仕事で苦労したことは？

これまでの生活では聞き慣れない言葉が飛び交っていたことです。求人・求職に関することや職業訓練関係の用語など頭の中が「？」だらけの日々でしたが、先輩方のサポートや同期との情報交換により、少しずつですができることが増えてきました。

職業相談の際に求職者と良いコミュニケーションが取れた時など、やりがいを感じながら日々努力しています。

労働局に入って良かった！

仕事とプライベートでいい循環ができていることです。休日や気軽に取れる休暇制度を利用し、趣味や娯楽という楽しみを設けることで日々の業務のモチベーションが上がりますし、仕事があるからこそちょっとした楽しみが(心身の)休みとして意味を成すと思うので、こうした循環を生み出せる職場環境が魅力であると思えます！

※写真：烏帽子岳頂上より～陸奥湾を添えて～。インコース低めがちょうど職場。
※元高校球児

東北ブロック労働局 ～ 若手職員からのメッセージ ～

試験にむけて勉強の毎日かと思いますが、努力し続けたことは何よりもよい経験になると思います。自分の体調と相談しながら夢中になれるような仕事を見つけてください。



今 ひな乃

岩手労働局
北上公共職業安定所
管理課 給付係

— 令和6年4月入省 —

労働局を選んだ理由は？

以前から故郷である岩手県に貢献できる仕事を希望していました。その中でも労働局は利用者の方々と接する機会が多く、生活の中で重要な位置を占める労働に携われることに魅力を感じました。何度か参加させてもらった説明会の雰囲気が良かったことも、選んだ理由の一つです。

仕事で苦労したことは？

窓口での対応において分かりやすい説明を求められる点です。来所される方々に納得していただけるよう言葉を選んで説明する難しさを感じることもありますが、うまく説明できない場合でも周りの方々に助けをいただきながら業務を進めています。

労働局に入って良かった！

職場の雰囲気が明るく、いつも和気あいあいとしているところです。どなたも笑顔で質問に答えてくださるのでわからないところも聞きやすいです。また、気軽に休暇を取れるので私生活においても趣味や家族との時間を大切にできます。

東北ブロック労働局 ～ 若手職員からのメッセージ ～

公務員試験は長期戦になるので、不安になることも多々あるかと思います。不安を解消するには、勉強あるのみです。公務員試験は勉強した分、結果に結びつきやすいので努力すれば必ず道は開けると思います。皆さんのことを陰ながら応援しています。



高橋 映翔

宮城労働局
古川労働基準監督署
労災課

— 令和6年4月入省 —

労働局を選んだ理由は？

人々が生活していく上で必要不可欠な「労働」において、不幸にもけがや病気をされた方を助けられることができるという点にやりがいを感じ志望しました。また説明会に参加した際に、職員の方がとても親しみやすかったことから、自身が伸び伸びと仕事ができるイメージを持つことができたことも理由の一つです。

仕事で苦労したことは？

電話対応において、相手に合わせて分かりやすくかつスムーズに説明することです。怪我をされた方やその方が所属する会社、医療機関など様々な方を相手に電話することが多いので、説明において話す順番や言葉遣いに悩むことも多々ありますが、周りの方に支えていただきながら日々業務にあたっています。

労働局に入って良かった！

働きやすい環境であることです。仕事面ではもちろん、生活面でも困ったことがあったらすぐに相談できる方が沢山いますし、仕事の合間には楽しいお話をするなどして伸び伸びと過ごすことができます。また、有給休暇も取得しやすく、自身の時間も多く確保することができます。

東北ブロック労働局 ～ 若手職員からのメッセージ ～

いろいろな公務があるなかで、やりがいがあって、働きやすい職場環境で選ぶなら、労働局はお勧めできます。体調には気をつけながら最後まで試験や面接、頑張ってください。皆さんと、一緒に働くことができましたら嬉しいです。



三保 扇

秋田労働局
秋田公共職業安定所
雇用開発部 求人部門

— 令和6年4月入省 —

労働局を選んだ理由は？

正直に言うと最初は絶対に労働局に入りたいと思っていただけではありませんが、参加した業務説明会で、担当職員や先輩職員の方々が気さくで優しい方ばかりで、非常に印象が良かったので、労働局に決めました。

公務員としてやってみたかった仕事とは少し違いますが、長く働くことを考えれば、良い雰囲気職場で楽しく働きたいと思っているので、労働局を選んで後悔はありません。

仕事で苦労したことは？

求人を作成する際は、法律に違反していないことが絶対ですが、私は、労働関係法令の知識が全くなかったため、何度もミスをしそうになりました。

今も法令を学び、それを求人に落とし込むことに苦労しています。

それでも、ミスをしそうになりますが、頼れる上司が最終チェックをしてくれるので、安心して求人を作れます。

労働局に入って良かった！

一番は、同じ部門の方々がとても優しいということです。別の部門に配属された同期も、口を揃えて同じことを言うので、労働局に入れば間違いないと思います。

今は、会社から提出された求人を隈なくチェックし、少しでも目に留まりやすい求人出来るように工夫していますが、その求人に採用が決まった時は、所長に報告しお褒めの言葉をいただきたいくらい達成感を感じます。

すごくやりがいのある仕事です。

東北ブロック労働局 ～ 若手職員からのメッセージ ～

公務員にも様々な職種があると思います。ぜひ沢山の説明会に参加して、自分の興味のある仕事を見つけていただきたいです。その上で労働局で働くことを選んでもらえたら嬉しいです。



佐々木 馨子

山形労働局
米沢労働基準監督署
労災課

— 令和6年4月入省 —

労働局を選んだ理由は？

人々が多くの時間を費やす「労働」を支える労働局の仕事に興味を持ったからです。説明会に参加し、労働行政に携わることで、たくさんの人の生活を支えることにつながるのではないかと思います。志望しました。実際に説明会に参加してみて、雰囲気自分が合っていると感じたことも理由の一つです。

仕事で苦労したことは？

幅広い知識を身につける必要があることです。窓口や電話対応でも、知識が足りないためうまく対応できない場面があり、自分の知識や力不足を実感しています。経験を積むためにも積極的に電話や窓口の対応に積極的になるようにして、わからないことがあった時は、他の職員の方に相談しながら日々勉強をしています。

労働局に入って良かった！

仕事をしていて負傷した方への給付という責任のある仕事に携わっているという点でやりがいを感じることです。また、わからないことや困ったことがあった際に、他の職員の方に相談しやすいことや、有給休暇を取得しやすい雰囲気であるという点でも働きやすい環境だと感じています。

～ 東北ブロック労働局
若手職員からのメッセージ ～

雰囲気◎
やりがい◎
私生活の充実◎
の楽しい職場です！



清野 里那

福島労働局
郡山公共職業安定所
専門援助部門 紹介係

— 令和6年4月入省 —

労働局を選んだ理由は？

学生時代に参加した自治体のインターンシップやワークショップで「働く」ことは人々の生活基盤を支える上で重要だと感じ、「働く」ことを国民に近い立場から専門的に支援したいと思い志望しました。また、説明会に参加した際に職員の方々が優しく丁寧に対応してくださり、職場の雰囲気の良さを感じたことも大きな要因です。

仕事で苦労したことは？

柔軟でニーズにあった対応が求められることです。利用者の様々な感情や悩みに対して、適切なアドバイスが出来るように幅広い知識を身につける必要があります。利用者の表情や声色に注目したり、分からないことがあったらその都度調べたり、上司や先輩方に質問したりすることで適切な対応ができるように努めています。利用者との距離が近い分、大変なこともあります。やりがいを持って働ける仕事です。

労働局に入って良かった！

優しい上司や先輩方がいることです。質問しやすい環境で、困っている時はすぐにフォローしていただけるので、不安を抱えずに安心して働ける職場です。安心感があることで、積極的に窓口立つことができ、自信にも繋がっています。

働く環境も良く、有給も取りやすい雰囲気のためワークライフバランスも充実し、オンとオフを切り替えて働くことができます。